

事務事業調査
平成27年度

事業No	783	課	スポーツ課	係	施設管理係	起案者	籠瀬博敬
						決裁者	野畑伸
事務事業名		レジャープール施設管理事業			事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 5 スポーツ 1 スポーツ 5 スポーツ施設の効率的利用と整備充実 1 公共スポーツ施設の充実			予算科目(会計)		一般会計				
				予算科目(款・項・目)		50-30-25				
				総合計画以外の計画		安城市スポーツ振興計画				
				関連する総合計画の施策						
				性質区分	市の内部事務事業					
根拠法令	有	体育施設の設置及び管理に関する条例								
法定受託事務	無									
公約・議会答弁	有	健康（安心長寿の社会づくり）スポーツ施設の充実と生涯スポーツの推進								
陳情・市民要望	無									
実施方法	一部委託		委託先		民間企業					
実施期間	開始	平成11年度		経過	16年目		終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		利用者が			~になる		気軽に安心して施設の利用をすることができるようになる		
事務事業の内容	市民が気軽にスポーツを楽しむことができるよう、環境クリーンセンターのごみの焼却熱を利用した、レジャー型温水プールの管理運営を行います。									
改善・対策の履歴	事故や怪我の発生時の円滑な対応のため、訓練を実施し、施設利用時の安全配慮の向上を進めています。開設から16年が経過し、老朽化による故障等が発生しており、利用者に迷惑がかからないよう修繕等の対応を行っています。 指定管理者が運営するホームページをはじめとした情報発信のツールにより、集客に努めています。									

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	64,999	71,968	76,926	76,926	94,751
財源計	62,479	67,243	72,201	72,201	90,026
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	801	0	0	0
	一般財源	61,678	67,243	72,201	72,201
受益者負担金	801	801	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	2,520 (0.40)	4,725 (0.75)	4,725 (0.75)	4,725 (0.75)	4,725 (0.75)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	委託業務	見込	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績	1.00	1.00	1.00	
	指標名 (単位)	施設保守管理(一式)	活動の総事業費 (千円)	62,020	62,020	65,787	
			活動にかかるコスト (千円)	62,020.00	62,020.00	65,787.00	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標	280.00	286.00	292.00	292.00
	利用者数(千人)			実績	211.00	205.00	200.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	未達成	
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果
成果
一人でも気軽に楽しめる水泳、トレーニングができる施設であり、市民のスポーツ習慣が定着し、健康づくりに寄与しています。

6 各活動にかかるコストと成果の分析
活動コスト
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
指定管理者と5年間の契約を行っており、同様な活動コストで講座、教室、イベントを行い、毎年新規の企画を盛り込む工夫により集客増を図ります。
成果
市民のレジャーの多様化の影響もあり、少しずつ利用者の減少が見られます。

7 所属長の改善案
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
指定管理者による管理による民間のノウハウを生かした事業により、利用者から一定の評価はいただいておりますが、利用者は頭打ちとなっています。 毎月はじめに、前月の実績の確認のため、定期的な打ち合わせを実施しています。指定管理者とともに事業の改善を図り、利用者の安全、快適環境の確保とともに、利用者の増加を目指してまいります。

8 方向性
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性
維持・継続
引き続き指定管理者制度による管理運営を継続し、サービスの向上を図り、事業の継続をしていきます。